

社会福祉法人 八つ鹿会における競輪補助事業の成果について

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

コロナ禍が始まって以来、日々感染予防に試行錯誤しながら支援を行う毎日でしたが、利用者様にもっと安心して過ごしていただける環境を整備するため、また保護者様や地域の皆様に対して「この施設はちゃんとコロナ対策をしている」と思ってもらえる事業所となるよう、次の機器を購入させて頂きました。

(2) 実施内容

1. サーモカメラ

日々の利用者の検温や来客対応のため、サーモカメラ2台を購入し、八つ鹿工房和霊と八つ鹿工房高光の玄関に1台ずつ設置しました。また、当事業所主催のイベント「八つ鹿工房アート展」の受付で来場者の検温にも活用しました。



正常な体温は緑色、高いと赤色に！
施設内にコロナを持ち込まないぞ！



アート展の受付で大活躍。



毎日の検温もらくらくです。



補助事業のポスターを掲示して来場者に見て頂きました。

2. 空気清浄機

八つ鹿工房和霊に3台、八つ鹿工房高光に2台設置しました。これにより利用者さんが作業をする部屋全てに空気清浄機が行きわたりました。特に八つ鹿工房和霊の陶芸作業室と施釉室には、フィルターが何度でも水洗いできるタイプを設置したので、目詰まりによる交換回数が減り、ランニングコストも抑えることができます。



139 畳用！八つ鹿工房和霊の広い作業室でも余裕です。きれいな空気で陶芸作業も快適。



シンプルなデザインが素敵な空気清浄機です。

3. 二酸化炭素センサー

八つ鹿工房和霊に3台、八つ鹿工房高光に3台設置しました。換気状態が目に見える形で確認できるだけでなく、換気が悪いと音で知らせてくれるので、職員も安心して支援ができます。通常は使用人数の多い作業室や食堂に置いていますが、コンパクトで置き場所を選ばないので、必要に応じて相談室や職員室に移動して使用しています。



換気が悪いと、「ピー！」と鳴って赤い線になります。



換気をするすると、赤→黄色→緑色に変化して、状態を確認できます。



作業室の空気の状態を、そっと見守ってくれています。

2 予想される事業実施効果

現時点で何よりも懸念されるのは、新たな変異株オミクロンが空気感染するのではないかと言われていることです。このオミクロン株が、これから迎える年末年始の人流により全国へ伝播する可能性があり、今回購入させて頂いた空気清浄機や二酸化炭素センサーによる室内の空気の管理が、感染予防に効果を発揮すると思われます。